

補正予算の内訳

事業名	事業費	説明
国連軍縮会議の開催 支援 (市民局)	1,040万円 財源内訳 [一般財源 1,040万円]	本年7月に国連で核兵器禁止条約が採択され核軍縮の気運が高まる中、県・市で構成する実行委員会を設立し、国連軍縮会議の準備・運営に取り組むとともに、地元自主事業として被爆の実相を伝えるプログラム等を実施する。 時 期 29年11月29・30日 主 催 国連アジア太平洋平和軍縮センター 協 力 外務省、広島県、広島市 参加者 世界各国の政府高官、軍縮問題の専門家等50人程度 事業費 実行委員会負担金 2,000万円 [(負担区分) 広島市 1,000万円 広島県 1,000万円] 参加者記念品等 40万円

事業名	事業費	説明
「食」による観光振興 (経済観光局)	760万円 財源内訳 〔 県補助金 380万円 一般財源 380万円 〕	民間事業者による旅行活性化キャンペーンを有効に活用しながら、初夏における更なる観光客数の増加に向けて、「食」をテーマとする周遊キャンペーンを広島広域都市圏の市町と連携して実施する。 実施時期 30年5～7月 (主な実施内容) ①市内近郊の飲食店が限定メニューを提供する「広島てっぱんバル」の展開 ②市町の特色あるメニューを提供する店舗とその周辺の観光施設等を巡る周遊コースのPR ③首都圏でのプロモーション
農林業施設災害復旧 (経済観光局)	4,300万円 財源内訳 〔 県負担金 350万円 市債 3,600万円 負担金 350万円 〕	災害復旧工事 森林公園 3,600万円 農地 2か所 700万円 佐伯区五日市町、湯来町

事業名	事業費	説明
<p>子どもの居場所の確保 (教育委員会)</p>	<p>9,303万7千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 1,620万円 県補助金 1,620万円 一般財源 6,063万7千円 〕</p>	<p>30年度に放課後児童クラブの定員不足が見込まれる学区において、余裕教室等の利用に必要となる備品購入など、30年4月のクラス増設に向けた準備に取り組む。</p> <p>対象学区 21学区</p> <p>吉島東、舟入、東浄、牛田、仁保、観音、己斐上、古田、東野、大町、安、祇園、山本、春日野、瀬野、みどり坂、石内北、八幡東、八幡、五日市、五日市南</p>